

**ふち**  
うちな〜ぐちや  
あじ〜た〜

**うえーか**

親類・親戚。「遠さる 親戚やか 近さる 隣」は、遠くの親戚より近所の他人が頼りになるという意味のことわざ。

監修 那覇市文化協会うちなーぐち部会  
【お問い合わせ】那覇市文化協会 ☎0861・1909

那覇市歴史博物館 (パレットくもじ4階)  
開館時間10時〜19時 木曜休館  
観覧料 一般350円 (大学生以下 無料)  
☎869・5266

**「王国時代の冬衣装」**  
開12月1日(金)〜26日(火)

その後、那覇市との早期合併を掲げた翁長助静の市長当選により合併への機運が高まり、1957年12月17日那覇市と真和志市は合併し、「大那覇市」が誕生しました。



合併祝賀パレードへの参加を待つ真和志中学校生

その後も真和志市は二市合併に固執し、結果的には1954年9月1日に那覇市と首里市・小禄村の編入合併が行われました。当時は「ドーナツ合併」といわれましたが、経済・居住地など現実問題から合併話は避けて通れませんでした。

一方、沖縄の首都として都市計画を進めていた那覇市にとって、市域拡大は絶対で、近隣市村との合併が急がれました。しかし、真和志市は、「二市二村同時合併は那覇市の財政を過度に圧迫する危険がある。すでに経済的・地理的に不離一体である那覇・真和志の一市一村から段階的に合併すべき」と主張。対等・編入という問題も絡んだため、1953年、真和志市は「市」に昇格し、人口6万人の沖縄第二の都市が誕生しました。

沖繩戦後、那覇に隣接する真和志地域は、那覇市や他町村からの移住者が増え、これまでの純農村地域から住宅地へと変貌していきました。1950年には劇場や料理屋が軒を並べる栄町市場が造られ、繁華街も形成されました。

「戦後の発展と合併で消えた町」  
那覇市・真和志市合併60年記念  
**大真和志**

**博物館 topics**  
**那覇市歴史博物館**

開館時間10時〜18時 (入館は17時半まで)  
月曜休館 ※ただし、月曜休日の場合は開館  
常設展観覧料 一般350円 (大学生以下 無料)  
☎862・3761 FAX 862・3762

**年末年始の休館について**  
12月28日(木)〜1月4日(木)は休館いたします。休館中に常設展の作品を一部入れ替えます。年明け後は新たな作品が展示された常設展もぜひ観覧ください。

**学芸員と展示を見よう**  
〜常設展ギャラリートーク〜  
学芸員が毎月テーマに沿って常設展示の解説をいたします。今月は「荒焼の呼称」と題し、陶工からの聞き取りをもとに、荒焼の陶工がそれぞれの焼物をどう呼んでいたのか解説いたします。



フクデ山古墓群



平良橋

「那覇の遺跡展」  
那覇市文化財課では、個人住宅の建設・各種公共工事の諸開発事業等において発見された遺跡の発掘調査、事前に遺跡の有無を確認するための試掘調査等を実施しています。今回の展示会では6ヶ所(末吉村跡・弁ヶ嶽・ナイグブ古墓群・平良橋・フクデ山古墓群・旧当蔵水路)の遺跡の調査成果を写真や資料でご紹介します。

(主催)那覇市文化財課

期12月1日(金)〜17日(日)

場3階企画展示室 費無料

**壺屋焼物博物館**



## なは NEWS Digest

なはのホットな話題は市 Facebook や LINE @ で



### 11/1 未来へ羽ばたけ！ 〜那覇市青少年特別賞表彰〜

市では、スポーツや芸術、学術などの分野で顕著な成績を挙げた市内の青少年へ、「那覇市青少年特別賞」を授与しています。

今回の表彰者は沖縄尚学高校3年生の我那覇真子さんと同校2年生の前田優歩さん(2017年度全国高等学校総合体育大会テニス女子ダブルス優勝)、同校2年生の森淑史さん(珠算世界大会(世界城市杯)高校生部優勝)、那覇西高校2年生の宮城実来さん(第41回全国高校総合文化祭弁論部門最優秀賞/文部科学大臣賞)、城北小学校6年生の座波政斗さん(第8回全日本小学校ボウリング競技大会小学6年生男子部優勝)です。



### 11/9-10 新しい風をつかむまちづくり 〜第79回全国都市問題会議〜

全国都市の市長や議員らが参加し、共通の課題や研究事例などについて報告する「全国都市問題会議」を県立武道館にて、県内で初めて開催しました。

開催市を代表して城間市長は、外国人観光客が増え観光経済は好調に推移している一方で、中心市街地では地元市民の足が遠のいているという課題を報告。観光客も市民も楽しめる第一牧志公設市場の建替えやのうれんプラザなどの再開発、新文化芸術発信拠点施設など、那覇のまちの個性を活かした、新たなまちづくりに取り組んでいくことを報告しました。



### 11/12 自然や文化に触れながら 〜ひやみかちなはウォーク2017〜

沖縄セルラースタジアム那覇周辺を発着点に開催したひやみかちなはウォーク2017。約4,000人が参加し、景色を楽しみながら、心地よい汗を流しました。

普段からウォーキングをしているという60代の女性は御城上り(うぐしくぬふい、20km)にチャレンジ。「あちこちの給水ポイントで声をかけてもらえたのが励みになり、みんなと一緒にだったので頑張れました」と話しました。

小さな子どもたちも気軽に参加できる3kmのコースなど、参加者は自分なりの楽しみ方でゴールを目指しました。

代表社員弁護士 岡野 浩巳

# 交通事故 相続 離婚 借金問題 B型肝炎給付金

「相談して良かった」という声を多数頂いております!!

ご相談は **広告**

**何度でも無料**

※個人のお客様のみとさせていただきます。

～ 明日のためにできること、今あなたとともに。～

**弁護士 岡野法律事務所**

はいさい那覇支店 社員弁護士 安本 良太 / 弁護士 佐藤 優 / 弁護士 林 大貴 / 弁護士 下地 寛隆

〔沖縄弁護士会所属〕

岡野法律事務所は代表社員弁護士 岡野 浩巳をはじめ23名の弁護士が所属しております。

フリーダイヤル ☎ **0120-55-7840**

〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号 プロフェスビル那覇3階

<http://www.okano-okinawa.jp/> 岡野法律事務所 沖縄 検索